



ウポポイ  
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK  
民族共生象徴空間

令和4年3月25日

## 令和4年度北海道開発事業費 (留萌開発建設部実施分)の概要について

令和4年度北海道開発事業費（留萌開発建設部実施分）について、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部

全 体	広報官	浦田 将宏	(電話 0164-42-2393)
治水関係	治水課長	谷口 清	(電話 0164-43-5515)
道路関係	道路計画課長	九筈 英司	(電話 0164-42-4526)
港湾・水産関係	築港課長	松田 齊久	(電話 0164-42-4816)
農業関係	農業開発課長	中川 裕紀	(電話 0164-42-2351)

留萌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>

公式ツイッター-Twitter アカウント @mlit\_hkd\_rm



令和4年度

# 北海道開発事業費の概要

令和4年3月

留萌開発建設部

## 令和4年度 留萌開発建設部事業費総括表

(事業費)

(単位：百万円)

事 項	予 算 額	備 考
治 水	2,263	
道 路	8,003	
港 湾 整 備	1,133	
都市水環境整備	59	
農業農村整備	1,189	
水産基盤整備	1,008	
合 計	13,656	

- 注) 1. 農業農村整備及び水産基盤整備を除き、工事諸費は含まれていない。  
 2. 四捨五入の関係で計と内訳が一致しない場合がある。

# 令和4年度事業概要

留 萌 開 発 建 設 部

## 【治水事業】

天塩川下流及び留萌川の河川整備

## 【道路事業】

<b>E62</b> 深川・留萌自動車道	老朽化対策 等
国道233号	
国道40号	天塩防災 等
国道231号	老朽化対策 等
国道232号	小平防災、高砂橋架替、北里交差点改良、初山別交差点改良、北町交差点改良、留萌路肩改良、老朽化対策、防災対策 等
国道239号	霧立防災、老朽化対策 等

## 【港湾整備事業】

重要港湾	留萌港
地方港湾	増毛港、羽幌港、天塩港

## 【都市水環境整備事業】

天塩川下流の自然再生事業及び水辺整備

## 【農業農村整備事業】

実施地区 国営総合農地防災事業 産土地区

## 【水産基盤整備事業】

第3種 苫前地区  
第4種 遠別地区  
留萌管内地区

# 治 水 事 業

近年頻発する水害・土砂災害を踏まえ、第8期北海道総合開発計画の主要施策に基づき、強靱な国土づくりへの貢献と安全・安心な社会基盤の形成に資するためのインフラ整備や老朽化対策の推進を図り、農林水産業や観光等を担う地域である「生産空間」の保持・形成に資する治水事業を実施します。

また、気候変動の影響により激甚化・頻発化する災害に対応するため、あらゆる関係者により流域全体で行う「流域治水」の推進と防災インフラの管理の効率化・高度化と予防保全（老朽化対策）等を推進するほか、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」を重点的、かつ集中的に対策を講じ、強靱な国土づくりに取り組みます。

## 【河川改修】

### 天塩川下流

「天塩川水系河川整備計画」に基づき、河道掘削、堤防整備を実施します。



堤防整備(天塩川)

### 留萌川

「留萌川水系河川整備計画」に基づき、河道掘削、導流堤改築を実施します。



河道掘削、導流堤改築(留萌川下流市街部)

## 【河川維持修繕】

### 天塩川下流・留萌川

安全・安心な河川の機能維持のため、堤防除草や河川巡視・堤防点検を行うとともに、既存施設が機能発揮するよう、必要な河川管理施設の補修・設備の更新、老朽化対策を行うなど、コスト縮減に努めつつ、適切な河川の維持管理を実施します。

## 【堰堤維持】

### 留萌ダム

適切なダム管理のため管理施設の点検整備や流木処理、管理用水力発電設備の安全で効率的な運用を実施します。

また、利水者と連携した洪水調節機能の強化を引き続き実施します。



留萌ダム

# 道 路 事 業

## <基本方針>

北海道開発については、現行の第8期北海道総合開発計画(平成28年3月29日閣議決定)において、「世界の北海道」を目指し、北海道の強みである「食」と「観光」を戦略的産業として位置付けており、食と観光を担う「生産空間」の維持・発展に取り組んでいます。一方、近年の自然災害の激甚化・頻発化や地球温暖化が重要な政策課題となっている中で、北海道の豊かな自然や地域資源を活かしたグリーン社会の実現を主導していくことが求められています。

具体的には、激甚化・頻発化する気象災害や切迫する大規模地震、インフラの老朽化の現状を踏まえ、道路の防災対策、老朽化対策や交通安全対策等、社会資本の戦略的な維持管理・更新を推進します。さらには、インフラ改修による省エネルギー化やICTを活用した施工の効率化など北海道における2050年カーボンニュートラルに向けた取組によりゼロカーボン北海道等を推進します。

また、国内外の新たな観光需要を取り込むためには、地域資源を活かした多様な観光メニューのより一層の充実が必要です。このため、多様な機関との連携のもと、「シーニックバイウェイ北海道」の推進、道の駅の整備等のドライブ観光促進や、サイクルツーリズムの推進に取り組めます。

## <事業内容>

### 1. 強靱で持続可能な国土の形成

#### (1) 道路の防災・減災対策

地震・津波による被害や社会的影響を最小限に抑えるため、緊急輸送道路上の橋梁の架替、道路斜面や盛土等の防災対策を推進するとともに、i-Constructionの推進、ゼロカーボン北海道等グリーン社会の実現に向けた施策を展開します。

また、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(令和2年12月11日閣議決定)を踏まえ、「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5か年対策プログラム(北海道ブロック版)」を令和3年4月に策定し、防災・減災、国土強靱化の取組を重点的かつ集中的に推進します。

国道40号 天塩防災

国道232号 高砂橋架替【令和5年度開通予定】  
小平防災  
防災対策

国道239号 霧立防災【令和4年度部分開通予定】



緊急輸送道路上の橋梁の架替(高砂橋)



ICT施工の導入

## (2) 冬期災害に備えた対策の推進と災害発生時における地域支援

冬期の安全・安心を確保するため、冬期災害に備え、一般国道等の現道における防雪対策、防災訓練や住民の意識啓発等を推進します。また、災害発生時における被災地支援のため、TEC-FORCE（緊急災害対策派遣隊：リエゾン<sup>注</sup>）を含む）等により、被害拡大の防止、被災自治体管理施設の被災状況調査、被災地の早期復旧等に対する技術的な支援を円滑かつ迅速に、きめ細やかに実施します。

(注：重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として地方公共団体へ派遣する職員)

国道232号 防雪対策



防雪対策（防雪柵の整備）

## (3) 道路施設の老朽化対策

道路施設が有する機能を長期にわたって適切に確保するため、各施設に応じた点検及び計画的・効率的な維持管理を図り、適切な老朽化対策を推進します。

国道40号

国道231号

国道232号

国道233号

国道239号

橋梁・トンネル修繕ほか

**E62** 深川・留萌自動車道



橋梁点検



橋梁修繕

## (4) 交通安全対策の推進

事故データ、地域の声やビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区間を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプラン<sup>※</sup>を推進するとともに、高規格幹線道路の暫定2車線区間については、正面衝突事故対策としてワイヤロープの設置を計画的に推進します。また、通学路や未就学児の移動経路において、子供の安全な通行を確保するための取組を関係機関と連携し推進します。

※事故ゼロプラン：交通事故の危険性が高い区間である「事故危険区間」の交通事故対策の取組。



交差点改良

国道232号 北里交差点改良

【令和4年度新規事業化】  
初山別交差点改良  
北町交差点改良  
留萌路肩改良



ワイヤロープの設置状況

**E62** 深川・留萌自動車道  
ワイヤロープの設置

2. 食料供給基地としての持続的発展及び世界水準の観光地の形成を目指す地域社会の形成

(1) 「道の駅」の日常生活や地域経営の拠点化

地方部の「生産空間」を支える都市機能・生活機能の維持・確保を図るため、交通結節点機能の強化やインバウンド観光への対応強化、EV急速充電器の設置促進などの次世代自動車普及促進に向けた取組など、地域の拠点化に向けた多様な取組を推進していきます。  
また、令和3年6月には北海道の地域防災計画において広域的な防災拠点に位置づけられている道の駅「てしお」が「防災道の駅」に選定されました。今後は、防災拠点としての役割を果たすため、防災機能の整備・強化やBCPの策定・防災訓練等について重点的に支援していきます。



令和2年7月に新規開業した、道の駅「るもい」



(2) 「シーニックバイウェイ北海道」の推進

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域と行政が連携し、美しい景観づくり、活力ある地域づくり、魅力ある観光空間づくりを行う取組です。  
留萌開発建設部は管内指定ルートである「萌える天北オロロンルート」の活動を支援するとともに、多様な機関と連携・協働し、地域のドライブ観光を促進します。



国道232号 苫前町上平  
2018年度 道北ルート連携フォトコンテスト  
萌える天北オロロンルート賞作品

(3) 北海道におけるサイクルツーリズムの推進

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向けた「北海道サイクルツーリズム推進方針」を踏まえ、安全で快適な自転車走行環境の改善、サイクリストの受入環境の改善、情報発信および地域独自の取組など、官民一体となって推進します。



留萌管内サイクリング状況

# 港 湾 整 備 事 業

## 【港湾改修事業】

### 重要港湾 留萌港

[外港地区]

物流の効率化を図るため、時化時の港内静穏度向上を目指した防災・減災対策として南防波堤の整備を進めます。



南防波堤改良工事施工状況

### 地方港湾 増毛港

[本港地区]

高波による利用障害を解消するため、港湾利用の安全性向上を目指した防災・減災対策として北防波護岸の整備を進めます。



北防波護岸改良工事による防災・減災対策

### 地方港湾 羽幌港

[本港地区]

小型船の輻輳や狭隘を解消し、荷役の効率化を図るため、水深4 m物揚場の整備を進めます。



物揚場工事施工状況

### 地方港湾 天塩港

[本港地区]

航路埋没への対策を行い、船舶の安全な航行及び操船を確保するため、水深6 m航路、西外防波堤の整備を進めます。



航路浚渫工事施工状況

# 都市水環境整備事業

## 【総合水系環境整備事業】

天塩川下流では、自然再生事業として、恵み豊かな汽水環境を再生するための河岸整備等を実施します。



天塩川(自然再生箇所)



オジロワシ(天塩川にて撮影)

天塩川下流では、天塩町「天塩かわまちづくり」計画と連携した水辺整備のフォローアップを実施します。



天塩川 水辺整備箇所

北海道総合開発計画のもと、川の自然環境や景観、水辺の活動、サイクリング環境、川に関する情報を効果的に発信するとともに地域と連携して、魅力的な水辺空間の創出、水辺利活用を促進し、北海道らしい地域づくり・観光振興に貢献する「かわたびほっかいどう」プロジェクトを推進します。



# 農業農村整備事業

留萌管内の農業は、地域特性を活かし、酪農、畑作及び水田と多種多様な農業が営まれ、生産の安定を目指した事業を行っています。

## 実施地区

### 【国営総合農地防災事業】

産土地区（受益面積 2,289ha）

泥炭土に起因した地盤沈下により機能低下が生じた農業用排水路及び農用地の機能を回復するため、国営総合農地防災事業「産土地区」の整備を進めます。  
（排水路12条、暗渠排水等2,289ha）



産土地区の排水路及び暗渠排水施工状況

# 水産基盤整備事業

## 【特定漁港漁場整備事業】

留萌管内の第3種及び第4種漁港は、日本海有数の好漁場である武蔵堆の近傍に位置し、刺網やエビ籠などの地域沿岸漁業、周辺海域で操業する道内外からのイカ釣り漁業の生産・流通拠点として重要な役割を担っています。また、道内はもとより国内へのホタテ種苗の供給や韓国等で高い需要のある活ホタテガイ輸出など、我が国の水産業の競争力強化に貢献しています。

このことを踏まえ、2022（令和4）年度は「水産業の成長産業化に向けた拠点機能強化対策」及び「持続可能な漁業生産を確保するための漁港施設の強靱化・長寿命化対策」を重点的に推進します。

### 苫前地区（第3種）

漁港内への漂砂の流入を防止するための防砂堤の整備を行います。

- ・外郭施設：東外防砂堤



東外防砂堤の工事施工状況

### 遠別地区（第4種）

漁業活動の安全性を確保するための防波堤及び航路の整備を行います。

- ・外郭施設：南防波堤（改良）
- ・水域施設：水深3.5m航路



水深3.5m航路の工事施工状況

### 留萌管内地区

漁港施設の長寿命化を図るため、苫前漁港及び遠別漁港において防波堤や道路の補修を行います。

#### 苫前漁港

- ・外郭施設：北防波堤（補修）、東防波堤（補修）
- ・輸送施設：7.0m道路（補修）

#### 遠別漁港

- ・外郭施設：新北防波堤（補修）